

第四十一回帝國議會 衆議院 道路法案委員會會議錄(速記)第六回

會議

大正八年二月十九日午前十一時分開議

出席委員左ノ如シ

廣岡宇一郎君 今井 今助君 平島 松尾君
高橋 辰二君 阿部 武智雄君 金澤 仁作君
小山 松壽君 石川 玄三君 高田 耘平君
中川 隣之輔君 長田 桃藏君 森 秀次君
今村 七平君 長峰 與一君 大口 喜六君
坂口 仁一郎君

出席政府委員左ノ如シ

內務省土木局長 堀田 貢君
內務書記官 池田 宏君
內務省參事官 潮 惠之輔君
內務技師 近藤 虎五郎君
內務書記官 佐上 信一君

委員長ノ許可ヲ得テ出席シタル者左ノ如シ

道路法案

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

○委員長(廣岡宇一郎君) ソレデハ是ヨリ開會致シマシテ、第三章以下全部ニ關シタル質問ヲスルコトニ致シマス
○長田桃藏君 私ハ三十條上四十條トニ就テ伺ヒタイ、第三十條ノ「管理者ハ其ノ管理ニ屬スル道路ノ臺帳ヲ調製スヘシトアリ、附屬書類ヲ見ルコト、圖面ヲ作ルコトニナリテ居ル、假リニ町村等ニ就テ考ヘテ見テ、各町村役場ニ於テ臺帳ヲ作ルコト云フコトハ容易デアリマスガ、圖面ヲ作ルコト云フコトハ、容易ナラス費用ヲ要スルコト、思ヒマスガ、政府當局ノ方デハ、町村ガ此圖面ヲ作ルニ就テ、費用ガどれ位要ルコト云フコトノ統計杯ガアルデゴザイマセウカト云フコト、ソレカラ四十條ノ「特ニ道路ヲ損傷スル原因ト爲ルヘキ事業ヲ爲ス者アル場合ニ於テ管理者ハ之カ爲ニ要スル道路ノ維持又ハ修繕ノ費用」一部ヲ其ノ事業者ニ負擔セシムルコトヲ得」トアリマスガ、假リニ町村ノ場合ニ於テ實例ヲ作テ見ルト、道路ガアツテ、其道路側ニ矢張道路ト同ジ高サノ民有地ガアル、更ニ其民有地ヲ離レテ池カ何カ、アリマシタ場合ニ、其池ヲ開墾シテ水田ニスル、此場合ニ水田ヲ造ル爲メニ、道路側ノ民有地ヲ取ッテ池ヲ埋メル材料ニ使フコト云フコトハ往々アルデアリマス、サウスルト其道路ヲ下ゲテ相當ノ法ヲ付ケナレバ道路ガ造レヌ、其法ヲ付ケルニ民有地ニ法ヲ付ケルト云フコトハ命令ガシ惡イ、而ビナラズ矢張其開墾者ハ法ヲ相當ニ付ケズニ開墾ヲスルデアリマス、

斯ル場合ニ其開墾者ニ其管理者カラ差止メルト云フヤウナ、何カ的確ニ其道路ノ保持ノ爲メニ、管理者ガ權威ヲ以テ、終始相當ノ方法ヲ講ズルヤウナ方法ハ無イデアリマセウカ、此二點デアリマス

○政府委員(堀田貢君) 先ヅ第一問ノ三十條ニ就テ御答致シマス、道路管理ノ必要カラ論ジマスレバ、概略ニセヨ此臺帳ヲ作テ、單ニ書面ノミナラズ、圖面マデモ管理サセタイノデアリマスレドモ、此點ハ過日內務大臣カラモ矢張長田サンニ對シテ御答シタヤウニ、ドウモ急激ニヤルト云フコトニナリマスレバ、非常ニ費用ヲ要スル、簡單ナ圖面ニシテモ、相當ノ圖面ヲ引ク技能ヲ持ッテ居ル者デナレバナリマセヌノデ、矢張是ハ序ヲ逐ウテ備付ケルヤウニセヌケレバナルマイト思ヒマス、之ニ關シテ費用ヲ見積ツタコトガアルカト云フ事ニ付テハ、別ニサウ云フ調査ヲシタコトハアリマセヌ、併ナガラ四十條ニ關シテ實例ヲ舉ゲテ御尋ニナリマシタ、ソレニ就テハ此法案ニ於テハ、第四十八條ニ於テサウ云フ場合ヲ豫想シテ規定シタルデアリマス、ソレカラ四十九條モ矢張、道路若ハ其ノ交通ノ保全ニ關スル規定ハ云々トシテアリマシテ、是等ノ規定ニ依テ、唯今ノ如キ場合ハ、管理者ガ適當ナル處置ヲ執リ得ルト信ジマス

○長田桃藏君 四十九條ノ保全ニ關スル規定ハ、命令ヲ以テ定ムト云フコトガアリマスガ、命令條項中ニ、私ノ申上デマシタヤウナ場合ガ規定サル、ノデアリマスガ

○政府委員(堀田貢君) ソレハ道路ノ保全ト云フ中ニ含マル、コト、存ジマス

○長田桃藏君 サウスルト「保全ニ關スル規定ハ命令ヲ以テ之ヲ定ム」トアリマスカラ、命令條項中ニ加ヘラレルモノト考ヘテ差支ナノデアリマスガ

○內務書記官佐上信一君 唯今ノ御尋ノ事ハ、貴方ノ方ヘ御渡シテ置キマシタ命令條項ノ中ノ、道路法四十九條ノ命令ト云フコトガアリマスガ、其第三ノ「沿道ニ於ケル土地其ノ他ノ制限」ニ云フ中ノ終リノ方ニ書イテ置キマシタ

○長田桃藏君 第四十條ニ就テモウ一ツ伺ッテ置キタイノデスガ、第四十條ニ依リマスルカ、他ノ條文ニ關聯ガアルノカ存ジマセヌガ、假リニ町村ニ於テ町村長ガ管理者トシテ道路ヲ認定スルト云フコト、其認定シタル道路ニ對シテ、相當ノ管理ヲスルノガ當然ノ事デアリマスガ、サウ致シマス、其道路沿道ノ各所有者ハ此道路法ニ基イテ、相當道路ヲ保全スルコトヲ管理者ニ要求スル權利ガ附與セラレ、コト、

考ヘマスガ、左様ナ事ニナルデアリマスガ、例ヘバ道路ニ草ガ非常ニ生ヘテ居ルトカ、或ハ水溜ガアルト云フ場合ニ、其道路ノ兩側ニ在ル所ノ民有地ヲ所有シテ居ル者ガ、道路ノ管理者ニ對シテ、之ヲ適切ニ保全シテ呉レ、掃除ヲシロ、若ハ水溜ヲ整理シロト云フヤウナ權利ヲ與ヘルコトニナルノデアリマスガ、ソレハ實ハ町村ニ於テハ非常ニ重大ナル事デアリマシテ、管理者ノ方ガ適切ナリ認ムル保全方法、デスルナラバ宜イノデアリマスレドモ、其民有地ノ所有者ニ左様ナ權利ヲ與ヘルコトニナルト、町村役場ハ費用ニ堪ヘラレヌヤウナ苦痛ヲ受ケルト思ヒマス

○政府委員(堀田貢君) 唯今ノ御尋ニナリマシタヤウナ場合ニ於テハ、沿道所有者ニサウ云フ請求權ヲ與ヘルト云フコトハ、本法ハ豫想シテ居リマセヌノデ、管理者ガ適當ナ管理ノ仕方ヲセヌ場合ハ、監督ノ關係デ臨ムヨリ外致方ナイト考ヘテ居リマス

○長田桃藏君 假リニ徐々ニモシロ三十條ノ規定デ圖面ヲ設ケマスル場合ニハ、此前々使用シテ居ル紙杯ハ、矢張命令ヲ以テ何カ定メルノデアリマスガ、從來ハ日本紙デヤッテ居リマスガ、兎角皺ガ寄ッテ伸縮ガアツテ、引張ッテ量リマスノト、其儘置イテ量ルノトハ非常ニ差ガ出來テ居リマス、ソコデ伸縮ノナイ紙デナイト、非常ニ論爭ヲ惹起ス場合ガ多イノデアリマスガ、紙杯ノ制限ニ付テハ、命令カ其他御取定ニナルト云フ御方針デアリマセウカ、伺ッテ置キタイ

○政府委員(堀田貢君) 唯今御尋ノ圖面ノコトデアリマスガ、是ハ圖面ト同時ニ、例ヘバ其ノ長サナリ幅ト云フモノハ、文字デ書入レルコトニスル考デアリマスカラ、紙ニ多少伸縮ガアリマシテモ、支障ノナイコト、考ヘマス

○長田桃藏君 唯今政府委員ノ御答ハ、是カラ作ル所ノモノニ對シテ、モウ御説明モナクソレハ能ク分ッテ居リマスガ、現在ノ里道ト云フモノヲ管理者ガ整理スル場合ニ、非常ニ重大ナ關係ガアルデアリマス、現ニ私共ノ管轄シテ居リマスルモノデモ、常ニ問題ヲ惹起シテ困ッテ居ルデアリマス、現在ノ或所ノ里道ヲ整理シテ、其法文ニ基イテ臺帳ヲ作り、或ハ圖面ヲ作製スル場合ニ、其町村道ノ幅ヲ如何ニスルコト云フコトハ、モウ明カナル爭點ニナルコトハ明瞭デス、此點ヲ伺ッテ置キタイト思ヒマス

○政府委員(堀田貢君) 唯今御尋ノ點ハ、從來斯ウ云フ臺帳モ無シ、圖面モ無シ、有ツタ所ガ非常ニ不十分ナ爲メニ爭議ガ起ルサウ云フ場合ニ此度更ニ新ニ斯ウ云フ臺帳ナリ圖

面ナリヲ作ルトスレバ、ドウスルカト云フ御尋ノヤウデアリマスガ、ドウモ其事ニナリマス、現在ニサウ云フコトガ決定シテカラデナイト、正確ナ圖面ナリ書面ナリト云フモノガ出來ナイコトニナルト思ヒマス、ソレハ官民有ノ區分ニ關スル事デ、其方ノ手續ヲ始末シテ行キヨリ外ハ致方ガナイト考ヘマス

○長田柳藏君 分リマシタ

○石川玄三君 前回政府委員ノ御話ニハ、道路ヲ縣費支辨ニスルト、不急ノ工事が多イノミナラズ、工事ヲ起シテモ、草ガ蓬々トシテ荒廢ニ歸スルト云フヤウナ御話ガアリマシタガソレバズト以前ノ事デハナイク、或ハ前世紀ノ事デハナイクト思フノデスガ、實際サウ云フ事ハ昔ハアタヤウニ聞イテ居リマスガ、今ハ時勢ノ進歩ニ伴ウテ、各地方共サウ云フ暢氣ナ眞似ハ田舎デモシテ居リマセヌ、皆ナ整理ヲシテシマヒマス、吾々ノ知テ居ル範圍デハ、若シサウ云フ事ガ行ハレルトスレバ、縣費支辨ヨリハ、郡費支辨ノ方がヨリ一層サウ云フ弊害ガ行ハレ易イコトハ、是ハ明カナ道理デアリマス、常識アル者ハ皆ナ分テ居ル、蓋シサウ云フ御話ノ出ル原因ハ、ドウ云フ事カト考ヘテ見マス、各地方長官ガ、或ハ道路ヲ超越シテ縣費支辨シ、縣費管理スルト云フコトハ、以ノ外ト考ヘテ居ル人多イノデアリマス、縣費ノ上モ膨脹スルノミナラス、前々ニモ私ガ申シマシタ通り、随分吾々ノ地方デモソレヲ彩テ、地方長官ガ態ノ割イテ一部分ヲ郡ノ管理ニスルト云フコトガアル、所ガ程ナク其弊害ヲ認メテ、已ムヲ得ズ又舊ノ通り統一シテ、始メテ是ガ好クナルデアリマス、サウ云フ事情ガアリマスノデ主トシテ此法案ヲ作ラレル參考トシテ、地方長官ノ意見ヲ徵サレタコトニ聞イテ居リマスガ、地方長官ノ多クハ、悉クトハ申シマセヌガ、自分ガ統一シテ管理スルノハ厄介ダカラ、斯ウ云フ機會ヲ利用シテ、一ツ郡ノ管理ニ出來ルダケサセヤウト云フ、サウ云フ考ヲ以テ答申ヲシタノデハナイクト察セラレル點ガ幾ラモアリマス、政府委員ノ御話ノ中ヲ考ヘテ見マシテモ、サウ云フ事ガ根柢ニナテ、是マデ慣例ニナテ居テ、長イ間縣ガ統一シテ來タ道マデモ、態ノ郡ノ方ニ割イテ管理スルト云フ法案ヲ立テルト云フコトハ、道路政策トシテハ餘リ上等デハナイヤウニ察セラレマス、此點ヲ一ツドウ云フ御考ヲ以テ此法案ヲ編マシタノデアリマス、一應伺テ置キマス

○政府委員(堀田貢君) 石川サンノ御話ハ、多分栃木縣ノ例ヲ以テ、其御考ヲ以テ御尋ニナツコト、存ジマス、今日ト雖モ各種ノ情實關係カラ、矢張左程必要デナイ道路、公平ナ眼カラ見テサウ急ヲ要サヌ道路デモ、往々ニシテ種々ナル關係ヨリ開闢サレ、若クハ從來郡道デアツタモノモ、縣道ナルヤウナ處置ヲ執ルト云フ場合ガ非常ニ多イノデアリマシテ、今此處デ具體的ニ一々申上ゲル譯ニ參リマセヌケレドモ、兎ニ角昔アツタノミナラズ、現在ニモサウ云フ場合ガ往々アルノデアリマス、ソレカラモウ一ツハ、大層郡道ヲ御嫌ニナテ居ルヤウデアリマスガ、ソレハ其土地々々ノ事情決メルモノデアルト云フコトハ、先達來申上ゲテ居ル事デアツテ、此規定ガ出來タカラ、直チニ總テ郡道ヲ置カケレバナラヌト云フノデナイト、或ル意味カラ言ヘバ、郡道規定ニ於テ、斯ウ云フヤウニ、各種ノ場合ヲ豫想シテ精密ニ規定スルト云フコトハ、郡道ヲ無暗ニ作ル弊ヲ除ク爲メノ規定ト謂フても宜シイノデアリマシテ、是ハ一面ニ於テ郡道ノ制度ヲ認メタル同時ニ、他ノ一面ニ於テハ、無暗矢鱈ニ郡費支辨ニ總テノ道路ヲ移シテモ困ル、斯ウ云フ趣意ニ御解釋ニナデモ宜カラウ、サウ云フ譯デアリマシテ、當局ニ於キマシテハ、別ニ此規定有ルガ爲メニ、非常ニ弊害ヲ醸ストモ考ヘマセヌ、又其規定無キ爲メニ、不便ヲ感ズルト云フコトヲ考ヘテ、斯ク十二條ノ規定ヲ設ケタ次第デアリマス

○石川玄三君 唯今ノ御話ノヤウニ、此法案ニ依テ郡道ニシテモ施設ノ弊ヲ防ギ得ル、斯ウ云フコトナラバ、矢張縣費支辨ニシテモ、正シク此弊ヲ防ギ得ルコトハ同一ト思フ、其邊ガ矛盾ガアルヤウニ思ヒマスガ、如何ナ事デアリマセウ

○政府委員(堀田貢君) 少シモ矛盾ガナイノデアリマシテ、度ニ申上ゲタノデアリマスガ、此法案ノ精神ハ、先達以來度ニ申上ゲタノデアリマスガ、兎ニ角道路ト云フモノト密接ナ關係ヲ有テ居ル團體ニ、其道路ノ費用ヲ負擔サセル道路及道路費用ノ負擔ヲ、嚴密ナル關係者ノ手ニ置クト云フ趣意デ出來テ居ルノデアリマス、縣ノ立場カラ見テ、利害關係ノ薄イ極ク場末ノ道路マデ縣ニ負擔サセルト云フコトハ、却テ道路管理維持ノ爲メニ宜シクナイ、斯ウ云フモノハ矢張リサウ云フ地方ニ於テ、最も密接ノ關係ヲ有シテ居ル團體、其縣ノ立場カラ見テ必要ナラバ縣、郡ナラバ郡、町村ノ場合ニハ町村ト、サウ云フモノニ負擔サセルト云フ趣意デ出來テ居ルノデアリマス、隨テ石川サンノ度、御尋ニナル栃木縣等ニ於テ、縣ガ極ク場末ニ至ルマデ管理シテ居ル、其制度ガ宜シイト云フヤウナ御意味ヲ以テノ御尋ガアリマスガ、ソレハ當局カラ見レバ、ドチラカト云ヘバ宜シクナイ、矢張縣ハ縣ノ立場カラ見テ、公益上必要ナリト信ズル道路ヲ立派ニ維持シテ行カケレバ、郡ノ公益上、郡ノ將來ノ發達上困ルト云フヤウナ、サウ云フヤウナコトデアツテ、町村ハ町村トシテ又自己ノ立場カラ見テ、其町村ノ公共ノ利益ノ爲メニ、此道路ヲ立派ニ維持シテ行クコトガ必要デアルト云フヤウナ、サウ云フ道路ヲ維持スルト云フ、サウ云フ趣意デ出來テ居ルノデアリマス、デアリマス、或ル場合

ニ於テハ若シ石川サンノ仰シヤルヤウニ、總テ縣デ道路ヲヤルト云フヤウナ處ガアリマシテ、其成績ガ好ケレバソレハ宜イノデアリマス、ケレドモ、之ガ爲メニ却テ道路ノ維持修繕ガ十分ニ行届カヌト云フコトガアルナラバ、幾分整理スル必要ガソコニ起テ來ヤウト思ヒマス、ソレカラ各地方長官ガ、總テ其府縣ノ負擔ヲ輕クスル爲メニ、府縣道ヲ下級團體ノ負擔ニ移シタガルト云フ御話デアリマスガ、是ハ地方長官トシテ、サウ云フ考ヲ一般ニ持テ居ルト私共ハ信ジナイ、寧ろ内務省ニ於テ或ル一定ノ制限ヲ設ケテ、此利害關係ノ輕重ヲ察シテ、無暗ニ府縣支辨ニ移シタガ、ソレヲ防グト云フ趣意ヲ持テ居リマス、地方長官ハ唯、其趣意ヲ體シテヤテ居ルノミデアリマシテ、地方長官自身ガ、何デモ彼デモ下級團體ニ道路ノ負擔ヲ移シタイト云フ、サウ云フ考ヲ持テ居ラヌト信ジマス、隨テ地方長官ヨリ出デタル意見ハ、其點ニ關シテハ、不公平ナル誤タ考ヲ以テ提出シタモノデアリト吾々ニ於テハ認メテ居リマス

○石川玄三君 唯今ノ御話デ見ルト、道路ヲ縣費デヤラセルト、地方民ハ必要モナイ處ニ無暗矢鱈ニヤリタガ、斯ウ云フヤウナ御話デスガ、是ハ地方人民ヲ餘リニ幼稚ニ見タ話デハナイク、縣費デヤテモ、郡費デヤテモ、同ジク自分ガ負擔スルノデアル、大キナ處デヤルカラ用ノ無イ所マデ矢鱈ニ道路ヲ拵ヘルト云フヤウニ、サウ云フヤウナ御見解ニナルコトハ、ドウシテモ地方人民ノ前世紀ノ人ト見テ居ルヤウデアリマス、是ハ意見ニナリマス、深クハ申シマセヌガ、ドウモサウ云フヤウニ見テ居ル傾ガアルヤウデアリマス、ソレカラ先刻ノ御話ニモ、斯フ云フ法令ヲ設ケタカラト云ウテ、是マデ縣費デヤテ居タ所ノモノヲ、無暗ニ郡ノ方ニ移スト云フ意味デヤナイト云フ御話ガアリマシタ、ソレカラズト前ニモ此法令ヲ實施ノ結果ハ、今マデ縣費負擔ニナテ居タ道路ハ、何時マデカノ期間ヲ置イテ此法令ニ適合スルヤウニ整理ナサル思召テアツテ、六箇月以內位デヤテシマウ積リデア、此點ニ就テハ、最初ハ六箇月以內位デ此法令ニ適合スルヤウニ整理スルト言ハレ、今ハ此法令ガ出來タト云フテ、善良ナル慣例マデ破ツテ、無理ニ強テ縣ニ移ストデハナイト云フヤウニ、私ハ聽取リマシタガ、聽取方ガ惡カッタノデセウカ

○政府委員(堀田貢君) 唯今ノ御質問ニナツ點デケテ簡單ニ御答致シマス、私ハ六箇月以內ニ道路法ヲ始末スルト云フ事ハ、會テ申シタコトガアリマセヌ、ソレハ速記録ヲ御覽ニナデモ證明シ得ルコト、思ヒマス、前ニ申上タノハ、道路法ヲ何時頃カラ施行スル見込カト云フ意味ノ御質問ノアツタトキニ、各種ノ準備ヲ要スルノデ一年位ハ掛リマセウ、少クト半年位ハ要スルト申上ゲタノデ、道路法ヲ施行

スル事ト、今ノ直チニ整理ヲスルト云フ事トハ別問題デアリマス、私ノ申上デタノハ整理ノ問題デハナクシテ、道路法ヲ實施スル時期デアリマス、サウ云フ御問ニ御答シタノデアリマス

○大口喜六君 第三章以上ニ四五箇所何デ置キタイ事ガアリマス、先ツ二十四條カラ承リタイ、此二十四條ニ就テハ過日高田君カラ御質問ガアッテ、政府委員カラ御答ニナリマシタ、其際私ハ了解シタヤウニ思フデスガ、段々研究シテ見マスト更ニ疑問ガ起リマシタノデ、承テ置ク必要ガアル、即チ此第二十四條ノ「管理者ニ非サル者」ト云フ言葉ハ、個人ニ非スシテ、郡ニモ、縣ニモ、即チ或ル道路ノ管理者デアッテモ、其自分ノ管轄區域デナクテバ、此管理者ニ非サル者ノ中ニ含マレト云フ御答辯デアッテ、或ル府縣知事ガ自分ノ管理シテ居ル道路ニ對シテ、工事ヲ施行シタイト思フ場合ニ、第二十四條ニ於テツレガ管理者ニ非サル者ト云フノデ、其土地ノ許可承認ヲ得テ、工事ヲ施行スレバ宜イト云フコトデアッテ、サウスルト第十五條ノ定メタ市町村長モ、矢張二十四條ノ範圍ニ入デ宜サ、ウニ思フノデスガ、特ニ二十五條ヲ定メラレトハ、何カ特別ナ意味ガアルノデアリカ之ヲ承リタイ、何モ宜テ搜シテ爭フト云フ意味デアアリマセヌ、其御趣意サハ分レバ宜イトデス

○政府委員(堀田貢君) 御答致シマス、二十四條ノ解釋ハ、大口君ノ仰シヤル通りト御承知置テ願ヒマス、然ラバ十五條ヲ置ク必要ガ無イノデハナカト云フ事デアリマスガ「市町村ノ爲テ必要アル場合ニ限リ市町村外ノ路線ニ就キ地元市町村長ノ意見ヲ聞キ路線ノ認定ヲ爲スコトヲ得」ト云フノデ、路線ノ認定ヲシテ、自己ノ路線トシテシマウノデアリマス、二十四條ノ方ハドコデモ他ノ管理者ノ管理ニ屬シテ居ル道路デアリマス、唯、工事ヲスルトカ維持ヲスルト云フ場合ニ、其管理者ノ同意ヲ得テ始メテ出來ル、十五條ノ方ハ市町村ノ意見ヲ聞キサヘスレバ、自分ノ道路トシテ認定ガ出來ル、隨テ將來ノ管理維持ハ、悉ク自分ノ道路ニ對スルト同ジヤウニ出來ル、斯ウ云フ市町村ノ場合ハ澤山例ガアリマス爲メニ、其必要ニ應ズベク之ヲ規定シタノデアリマス

○大口喜六君 其御解釋ハ御尤デアリマス、サウ解釋スベキモノト思フ、サウナルト更ニ疑問ガ起ル、即チ高田君ガ先般伺フヤウニ、各市町村長ニハ道路ヲ認定スル權利ヲ十五條デ與ヘテ置キ、郡長、府縣知事ニハ與ヘナイ、其理由ハドウデアアルカト云フ疑問ガ起ル、市町村長ニハ、人ノ區域ノ道路ヲ認定スル權利ヲ與ヘ、郡ノ道路ヲ管理スル郡長、府縣道ヲ管理スル府縣知事ニ、何故ニ必要アル場合ニ其認定

定權ヲ與ヘナイノデアアルカ、其趣意ハドウデアアルカト云フ事ヲ伺フデ置キタイ、私ハソレヲ與ヘテ置ク必要ガアルト思ヒマスガ、必要ガナイト云フ事ナラソレデ宜シイノデス

○政府委員(堀田貢君) 十五條ノ豫想シテ居ル場合ハ、多クハ市町村ノ營造物トニ通ズル道路ノ場合デアリマシテ、例ヘバ先日モ例ニ出シマシタガ、飛鳥山公園ヘ行ク東京府ノ道路ト云フヤウナ種類、其他市外ニ於テ某場ヲ設ケルト云フヤウナ場合、多クハ市町村外ニ於テ設ケラル、コトガアルノデ、サウ云フ澤山ノ例ガアルノデアリマス、ソレヲ豫想シテ規定シテ居リマス、之ニ反シテ府縣若クハ郡ニナリマスト、營造物ヲ郡以外ニ持つツカ、縣以外ニ持つツト云フコトハ事實無イモノデアリマス、旁ミサウ云フ必要ノ無イ規定ヲ置クコトモナカラウト云フノデ、其規定ヲ設ケナカッタノデアリマス

○大口喜六君 次ニ更ニ三十二條ノ「道路ノ管理ノ爲必要ナル吏員ノ設置」ト云フ事ニ付テハ、勅令ノ草案ヲ御示下サイマシテ、大要其内容ハ分リマシタ、就キマシテハ費用ノ負擔デアリマスガ、道路ニ關スル費用ハ、御提案ニナツタ十三條ニ依テ「管理者タル行政廳ノ統轄スル公共團體ノ負擔トス」ト云フ事ニナツテ居ル、隨テ三十二條ニ於テ設ケラレタル道路ニ關スル吏員ノ給料費用ト云フモノモ、矢張三十三條ニ依テ「管理者タル行政廳ノ統轄スル公共團體ノ負擔トナル」ト思ヒマスガ、サウスルト非常ニ疑問ガ起ル、例ヘバ道路ノ技師ト云フヤウナモノハ、皆ナ道路ニ關スル事務ヲ分掌スルコトニナツテ居リマスカラ、府縣デ負擔スルコトハ當然デアリマスガ、例ヘバ技手ソレカラ或ハ道路技師、斯ウ云フノハ國ノ事モ兼ネマセウ、地方ノ即チ郡道モ兼ネマセウ、市町村ノ方ノ事モ兼ネルヤウニ勅令ニ依ツテナルコト、思ヒマス、其場合ノ費用デアリマスガ、頗ル是ガ疑問ニナツテ居ル、實際ニ於テ地方自治行政ニ當ル者ハ、イッモ問題ニナルノデアリマスカラ、之ヲ明ニシテ置カナクテバ、主務省デハ何時モ大擧ニ御決メニナツテ、ソレデヤレト云フヤウナコトニナリマスガ、何時モ下級團體ノ仕事ニ當ル者ハ困ルノデアリマス、ト云フ御考デアアルカ、立案者ノ御趣意ヲ伺ヒタイ

○内務書記官佐上信一君 唯今ノ御尋デアリマスガ、道路管理ノ爲メノ吏員デゴザイマスカラ、監督ノ事務ニ從事スル者ハ其中ニ入リマセヌ、道路ノ監督ト管理トハ違ヒマスカラ...

○大口喜六君 サウスルト、管理ノ爲メニ御置ニナルノデセウ

○内務書記官佐上信一君 左様デゴザイマス

リマシタ勅令ヲ見マスト、勅令ノ第七條、是ハ草案デアリマスカラドウ變ルカ分リマセヌガ—第五條ノ方ガ宜シイ「道路技手ハ道路管理者ノ指揮ヲ承ケ國道、北海道地方費道、府縣道、郡道、又ハ市區道ニ關スル事務ニ從事ス」トアレ、ソレデアリマスカラ技手ト云フモノハ、郡道ノ爲メニ置カレ、ハ郡費デ負擔スル、市ニ關スル道路ノミニ管理ノタメニ置カレ、ハソレハソレデ市デ出ス、所ガ是ハ府縣デモ置クコトガ出來レバ、府縣ノ事ニモ、郡ノ事ニモ、市ノ事ニモ使ハレル場合ガアル、ソレデ私ガ豫テ質問シタラ、兼テ得ルト云フ御答辯デアアル、國務モ兼テ得ル、色ニナ事モ兼テ得ルト云フ御答辯デアアル、サウ云フ場合ハドウナルカト云フノデス、其郡ヲシテ出サスカ、其府縣ヲシテ出サセルカト云フノデアリマスカ

○内務書記官佐上信一君 此前三政府委員ガ御答致シマシタノハ、即チ自治團體ノ事務ト、國ノ事務トヲ兼テ得ルト云フコトデス、上級團體ノ事務ト下級團體ノ事務トヲ兼テ得ルト答辯シタノデアリマセヌ、ソレカラ第五條ノ技手デ「道路技手ハ道路管理者ノ指揮ヲ承ケ國道、北海道地方費道、府縣道、郡道、又ハ市區道ニ關スル事務ニ從事ス」ト云フコトハ、府縣ニ於テモ道路技手ハ國縣道ソレカラ郡ニ於テモ道路技手ハ郡道、市區ニ於テモ道路技手ハ、市區道ニ關スル事務ニ從事スルト云フヤウナ意味デ書キマシタノデアリマス、無論法律ノ規定ニ抵觸スルヤウナ命令ハ出シマセヌ、ソコハ法律ノ精神ノ在ル所ヲ御斟酌ヲ願ヒタイ

○大口喜六君 質問ノ意味ト御答トガ合致シマセヌ、實例ヲ申上ゲテ、ソレデ私ノ考ガ違テ居ルカトウカ分リマスダラウト思ヒマス、此法案ニ依リマスレバ、道路ノ管理ト云フ事ハ國ノ國政事務デアルト私ハ見ル、自治團體其ノモノ、仕事デナイ、國家ノ命ジタ所ノ法律第三十二條ニ依ツテ行ハル、ノデアッテ、費用ハ自治團體ガ負擔スル、此費用ヲ出スト云フコトハ、自治團體ノ事務ノ委任デアルト思フ、國カラ委任ヲ受ケテ居ル所ノ國政事務デアアル、斯ウ私ハ解釋スルノデアリマス、然ラハ府縣ニ居ル所ノ府縣ノ役人ガ之ニ依ツテ設ケラレタ所ノ吏員ガ、郡其ノモノ、仕事ヲモ兼ネルコトガ出來ルト云フサウ云フ場合ガアル、何レ是ハ其府縣ナリ市町村ナリガ其費用ヲ雙方共負擔スルカラ、給料ハ市町村カラ出スカ、府縣カラ金ヲ出シテ事務ヲ執ラスノデアアルカ、府縣ノ吏員ガ郡ニ出張シテ、郡役所デ事務ヲ執ルコトガアル、現ニ土木ノ工區ノ事務ハヤッテ居リマス、自分ノ縣ノ事ヲ申上ゲマスノハ何デアリマスガ、私ハ愛知縣デスガ、愛知縣ノ如キハ、縣吏員タル者ガ皆ナ郡役所ニ出張シテ工區ト云フモノヲヤッテ居リマス、是ガ即チ郡道ナラ郡デ管理ヲスルノデアアルガ、縣デ之ヲ兼ネシムルコトニナルト非常ニ便宜デアアル

サウ云フ事ハ同ジ國政事務デアデ、管理者ガ違フモノデア
ト解釋シテ居ル、サウ云フ場合ハ、ドウ云フヤウニ負擔ハ其
郡ト縣デヤリマス、ソレガ現ニ農會杯ハサウ云フコトニヤッ
居ルガ、ソレニ對スル御考ハドウデアアルカ、所謂啓蒙シテ載
ケバ宜イデアリマス

○政府委員(堀田貢君) 私ガ先達申上ゲタノハ、是ハ國ノ
技師ガヤリ、府縣ノ技術官トカ何ト云フ名義デ仕事ヲ爲
シ得ル、唯今御尋ノ點ハ、道路技師ガ今度ハ事實郡役所等
ヘ行デ、其所ノ一室ヲ借りテ執務シテ居ル場合ハ、郡ノ技
師トシテ兼任サセルトハドウカ、ソレハ、斯ウ云フ御意味ノ
ヤウデアリマス、大體此法律ニ對スル附屬ノ勅令ノ案ヲ
申上ゲテ見マス、是ハ極ク勿クノ際ニ作リマシタノデ、果シ
テ是デ十分カドウカト云フ事ハ、是ハマダ確定シテ居リマセ
ヌ、唯今ノヤウナ點ハ餘程考慮ヲ要スル事ト存ジマス、ソ
レ、其點ハ研究致シマシテ、成ベク實際ノ事情ニ合フヤウニ
シタイト思ヒマス

○大口喜六君 能ク分リマシタ、私ハ勅令ヤ法律ヲ見テ
缺點ヲ搜シテ見ヤウト云フデアリマセヌ、眞面目ニ研究
シラ見ルト今ノヤウナ疑問ガ起ルノデスカ、立案者ノ趣意ヲ
承デ誤謬ヲ判斷シテ見ヤウト考ヘテ居ルデアリマス、デ四
十六條デアリマス、非常災害ノ爲ニ必要アルトキハ、云々
アル、是ハ大分重イ制裁デアリマス、第五十六條ノ罰則デ、
一年以下ノ懲役ニ處セラレバナラヌノデアリマス、ソレ
ノ以下ニ規定シテ居ル、四十六條ノ規定ニ反イタ者ハ、一
年以下ノ懲役ニ處セラレバナラヌ、大分重イ罰則デア
ラデ、四十六條ハ、非常災害ノ爲ニ必要アルトキハ、管理
者ハ道路附近ニ居住スル者ヲ使役シテ、使役スルコトガ
出來ルノデアリマス、凡ソドウモ人間ガ道路附近ニ住ンデ
居ラス者ハ少イダラウト思ヒマス、何處ヘ行ッデモ道路附近
ニ住ンデ居ル、非常災害ノ爲ニ必要アルトキ、著シク廣汎ニ
ナル、管理者ガ見ル所ト云ヘバ、主務大臣ヨリ下町村長ニ至
ルマデ管理者其人ノ考デ、「大口喜六出デ來イ」、「ハイ」ト
出ナイト云フト四十六條ニ違反スルコトニナリマス、サウ云
フ場合ハ非常災害ノ爲ニ必要アルトキト云フ意味デハナ
カ、當リ、道路保全ノ爲ニ必要アルトキト云フ意味デハナ
カラウカ、「非常災害ノ爲ニ必要アルトキ」ト云フ、非常ニ廣
イコトニナル、ドウ云フ御考デアアルカ、承ッテ置キタイ

○政府委員(堀田貢君) 御尤ノ御氣付ト存ジマス、是
ハ相當攻究ヲ致シテ斯ウ書キマシタノデ、道路法デアリマ
スカ、無論道路以外ノ事ニ關シテ、非常災害ト云フコトヲ
豫想シテ居ラヌト云フコトニ御承知ヲ願ヒタイノデアリマ
ス、現ニ市町村制ノ第六條ニハ「非常災害ノ爲ニ必要アル
トキハ町村ハ他人ノ土地ヲ一時使用シ」云々、斯ウ云フ風ニ

規定シテアリマス、斯ウ云フ立法例モアリマスカ、先ヅ此
邊デ差支ナイト云フ考デ、斯ウ云フ風ニ規定シタノデアリマ
ス

○大口喜六君 ソレデ分リマシタ、議論ハアリマス、ケレド
モ議論ハ略シマス、次ハ第六十三條、是ハ先般委員長カラ
モ御質問ニナリマシタ、私モ疑問ヲ持ッテ居リマシタカラ、委
員長ノ御質問ハ、洵ニ當然ナ御質問ト感ジテ拜聴致シテ
居タノデアリマス、要領ヲ得タヤウナ得ナイヤウナコトデ
終タノデアリマス、私ガ考ヘテ見ルト、矢張ドウモ未ダ疑
問ガ釋ケナイノデアリマス、即チ今申シマシタ六十三條ノ末
項ノ第十三、「大正三年法律第三十七號」ト云フモノガ
「左ニ掲グル法令ノ規定ハ本法ニ依ル道路ニ關シテ之ヲ適
用セス」トアッデ、道路法カラ除外サレルコトニナル、サウス
ルト大正三年法律第三十七號ト云フモノハ、活キテ居ルコト
ニナルノデアリマス、其活キテ居ル法律ノ一番前ニ一寸
今分リマセヌガ、何デモ公共團體ノ管理スル道路ト云フコ
トガ、第一條ニハ「キリ書イテアル、サウスルト依然トシテ國
家ハ公共團體ノ管理スル道路ト云フモノヲ、將來モ認メ
ルコトニナル、所デ道路法ガ行ハルト、凡ソ道路ト名ノ付
クモノハ總テ國家ガ管理スルコト、ナッテ、公共團體ノ管理ス
ル道路ト云フモノハ無クナル、一面ニハ公共團體ノ代表シ
テ居リマス、市町村長トカ府縣知事ガ管理スルケレ
ドモ、ソレハ國ノ管掌ノ事務トシテ取扱フノデアリマス、公
共團體ヲ代表シテ取扱フノデアリマス、ソレ故ニ此道路法ガ
此儘通過シテ法律トナリマシタナラ、公共團體ノ管理ス
ル道路ハ無クナル譯デアアル、ソレハドウスルコト云フ事ニ就
テ、先般内務大臣ガ私ニ對シテ御答ニナリマシタガ、其中
ニ公共團體ノ管理スル道路ト云フモノハ、公共團體ガ費用
ヲ負擔スル道路ト云フ意味ニ解釋スルノデアアル、斯ウ云フ
御答デ、甚ダ六ヶシイ御答デアルト思ヒマシタガ、ソレハ逐
條ノトキニ更ニ承ラウト思ッテ、其際ハ默ッテシマッタノデア
リマス、此意味デ行キマス、餘程矛盾ヲ生ズルヤウデアリマ
シテ、内務大臣ノ御答ノヤウニハドウシテモ讀メナイノデア
リマス、大正三年法律第三十七號ノ第一條ノ一部分ヲ修正
シテ行カナイト、將來困リハシナイカト思フノデアリマス、大正
七年法律第三十七號ハ、此法案ガ此儘通過シタ將來ニ
於テ、當局ニ於テハドウ云フ風ニ御解釋ニナル御積リデア
リマス、矢張廣岡委員長ガ御問ニナッタヤウナ疑問ヲ、今
以テ私ハ持ッテ居ルノデアリマス、其點ニ就テノ御解釋ヲ今
少シク明ニ承ッテ置キタイ

○内務書記官佐上信一君 唯今ノ點ハ道路法ガ行ハレマ
ス、公共團體ノ管理スル道路ハ悉ク無クナリマシテ、道路

法ノ規定デ働イテ行クノデアリマス、サウシテ此大正三年法
律第三十七號ハ、道路法ノ五十四條ノ規定ト抵觸致シマ
ス、道路ノ關係ニ於テハ、大正三年法律第三十七號ノ
適用ハ無クナルノデアリマス、併ナガラ其他ノ公園トカ、溝
渠トカ、堤塘トカ、公共ノ用ニ供スル土地等ハ、公共團體ガ
管理スルコトニナルノデアリマス、此法律ヲ根本的ニ消ス
ノデアリマス

○大口喜六君 ソレデハ大正三年法律第三十七號ノ私
ノ疑問トスル所ハ、消エテ取レテシマウ、斯ウ云フコトデア
リマス

○内務書記官佐上信一君 サウデアリマス
○大口喜六君 サウスルト大臣ノ御答トハ少シ違フノデア
リマス、ソレハ小委員ガ出來テカラ更ニ承ルコトニ致シマ
ス、ソレカラ同ジ箇條デアリマス、此間カラ磯部君等カラ
屢、疑問ガ出ヌヤウニ思ヒマス、市區改正條例ト云フモノ
ハ、本法トハマルデ没交渉ノヤウナモノデアルト云フ御答デ
アリマシタガ、サウスルト六十三條ノ中ニ規定シテ置カク
テハ如何カト思ヒマス、其點ニ對シテ立案者ノ御見解ハ
如何デアリマス、例ヘバ明治二十一年八月勅令第六十
二號東京市區改正條例並ニ大正七年四月法律第三十
六號ト云フモノハ、矢張六十三條ノ左ニ掲グル法令ノ規
定ハ本法ニ依ル道路ニ關シテ之ヲ適用セス」ト云フ此中ニ列
記シテ置カナイト、少シ具合ガ惡イヤウニ思ヒマス、ソレハ
ドウデアリマセウカ

○内務書記官佐上信一君 市區改正條例ハ、此前ニ政
府委員カラ答辯致シマシタ通りニ、是ハ道路法ノ特別法規
ニナッテ居ルノデアリマス、隨テ右ノ規定ヲ道路法ノ中ニ規
定スル必要ハナカラウト思ヒマス

○高田松平君 六七箇條一度ニ申シマス、幾度モ聽
カナクテ宜イウニ御説明ヲ願ヒマス、第一ハ第十七條ノ「國
道ハ府縣知事、其ノ他ノ道路ハ其ノ線路ノ認定者ヲ以テ管
理者トス」トアリマシテ、但書ニ「勅令ヲ以テ指定スル市」云
々トアリマス、是ハ東京其他五大都市ニナッテ居ルヤウデア
リマス、此標準ハ何ヲ標準ニシテ居ルノデアアルカト云
フ事、若シ或ル程度ノ標準ガアレバ、將來其標準ニ適應シタ
モノガ出來レバ、更ニ指定スルモノデアアルガドウデアアルカト云
フ事ガ一ツ、ソレカラ第二ニハ第三十三條ノ「主務大臣ノ
指定スル國道ノ新設又ハ改築ニ要スル費用ハ國庫ノ負擔
トス」ト云フ此指定ノ標準デアリマス、ソレカラ第三ハ此法律
ヲ見マス、各所ニ「特別ノ事由」ト云フノガアリマス、例ヘ
バ第二十三條、第二十七條、尙ホ第三十五條、第三十八
條、第四十一條、非常ニ「特別ノ事由」ト云フコトガ多
イ、此「特別ノ事由」ト云フモノハ、解釋ノシヤウニ依ッテハ、

行政廳ト人民トノ關係ニ色々ノ疑義が生ジマスルガ、見ヤ
ウニ依テハ、特別ノ事由ニナル事モアルシ、ナラヌ事モア
ル、大分特別ノ事由ガ澤山アル爲メニ、官廳ト民間トノ意
見ニ、相違ガアルヤウナ場合ガ多ク出来ルト思ヒマスカラ、
大體ニ於テ各條ニ於ケル「特別ノ事由」トハ、如何ナル場合
ヲ豫想スルモノデアルカ、大體御意見ガアラウト思ヒマス
ヲ承テ置キタイト思フ、ソレカラ第四八第三十一條「道
路ノ構造、維持、修繕及工事施行方法」ニ關シテハ命令ヲ
以テ之ヲ定ム、其命令ノ御成案ヲ拜見致シマスレドモ、道
路ノ幅、屈曲、及隧道等ノ規定ガ詳シクアリマスレドモ、之
ヲ從來アリマシタ道路ノ實際ノ狀況ニ適用セントスレバ、大
分費用ヲ要スルコトニナルト思ヒマスガ、是ハ無論今日マデ、
各府縣等ニアル工事ノ實施規程トカ云フモノヲ御參酌ノ
上デ、此草案ヲ御作りニナタモト思ヒマスレドモ、道理ト
スレバ、此通り實行スレバ結構デアリマスガ、之ヲ實行セント
スレバ、中々費用ヲ要シテ、私共郡町村等ニ於テ、甚ダ至難
ニナリハシナイカト思フノデアリマス、無論絕對ノ二行ヘト
フ云意味デモ、ナカラウト思ヒマスレドモ、此點ニ就テノ御
意見ヲ承テ置キタイト思ヒマス、尙又積雪ハ之ヲ片付ケテ、
通行ニ妨ゲナイヤウニシロト云フヤウナ條項マデアアル、雪ガ
降ララ何處ヘカ溝ヘデモ川ヘデモ捨テロト云フノデスカ、之
ヲ日本全國ニ施行スルストスレバ、雪ノ多イ處デハ殆ド不可
能ノ事デ、東京デサヘ此間現ニ随分雪ガ降リテモ、サッパリ構
ハヌデ置キタイトスレバ、雪ガ降レバ幾分通行ヲ害スルコトハ明
ナ事デアアル、越後ノ高田ヤ或ハ羽前地方デアルトカ、サウ云
フ雪ノ多イ處デハ、コンナ事ハ實際出来マイト思ヒマス、出
來ナイ事ヲ命令ニ書イテモ、雪ガ降レバ妨害ニナルニ決マッ
居ル、之ヲ一々川ニ投込ムト云フコトハ不可能デアアル、實際
出来ナイ事ヲ餘リハ釜數ク書クコトハ、却テ法ノ威嚴ヲ損ス
ルト思フ、ドウ云フ御考デアアルカ之ヲ承リタイ、ソレカラ第五
八ハ一寸通りマスケレドモ、各道路ノ認定ノ場合ニ於ケル
樞要地ト云フコトデアリマス、是ハ昨日一寸道路課長ヲ御
訪シタ所ガ、何カ樞要地ト云フ定義ハ、定メテ置キタイト云
フコトデアリマスガ、其樞要地ト云フコトハ、解釋一ツニ依
テハ非常ニ面倒デアアル、成程國或ハ縣アタリマデハドウシ
ルカモ知レマセヌケレドモ、此樞要地ト云フコトヲ省令カ何
カ御調ニナシテ置キマセヌト、郡長或ハ町村長等ガ樞要地
ノ解釋——郡ノ如何ナル場處ガ樞要トナルカ、樞要地デナ
イトスレバ樞要地デナクナル、此樞要地ト云フコトハ、何カ
命令ヲ以テ大體デモ御示ニナル方ガ、本令施行上、郡長或
ハ町村長ガ迷感シナイデ済ムト思ヒマス、何カサウ云フ思召
ガアルカドウカト云フコトヲ承リタイ、次ハ第四十七條デス、
是ハ私一寸心得違ニナシテ居ルカモ知レマセヌガ、是ハ人民

ト官廳トノ間ニ餘程利害關係ガアリマシテ「前二條ノ規定
ニ依ル立入、使用、使役又ハ收用」ニ因リ損害ヲ受ケタル者
ハ云々」トアリマシテ、三月内ニ管理者ニ對シ補償ヲ請求ス
ルコトヲ得」ト云フコトガアリマス、是ハ議論ガマシクナリマ
スケレドモ、私共ノ考デアハ、三月内ニ管理者ニ對シテ補償
ヲ請求スルコトヲ得ルト云フヤウニスルヨリモ、寧ロ「立入、
使用、使役又ハ收用」ニ因リ損害ヲ受ケタルトキハ管理者ハ
立入、使用、使役又ハ收用ノ後三月内ニ損害ヲ補償スヘ
シトスウ云フ御書キニナタ方ガ、實際ニ於テ手數ガ省
カレテ、必ズ政府其他ノ管理者ノ方デ損害ヲ拂フ、斯ウ云
フコトニシタ方ガ宜カラウト思ヒマスレドモ如何デスカ、此
六箇條カ七箇條ニ就テ御説明ヲ請ヒタイト思ヒマス

○政府委員(堀田貢君) 第一カラ御答致シマスガ、或ハ
順序ノ違タキニハ御諒承ヲ願ヒマス、第一ノ御尋ハ、第
十七條ニ但書トシテ「勅令ヲ以テ指定スル市ニ於テハ其ノ
市内ノ國道及府縣道ハ市長ヲ以テ管理者トス」スウナッ
居リマス、是ハ一定ノ標準ト云ウテ今特ニ定メテハアリマセ
ガ、今日現ニ六大都市トシテ、東京市區改正條例等ヲ準
用シテ居ルヤウナ市ハ、大體此但書ニ依テ指定スル考
ヲ持テ居リマス、デアリマスカラ、先ヅ三十万以上位ノ市ト
云フ位ニ御承知置テ願ヒタイト思ヒマス、小サイ市ニ於テ
ハ、斯ウ云フ特別ノ扱ヲシナクテモ宜カラウカ知ラン、斯ウ云
フ考ヲ持テ居リマスハソレカラ三十三條ノ「主務大臣ノ指
定スル國道ノ新設又ハ改築ニ要スル費用ハ國庫ノ負擔ト
ス」此指定ノ標準如何ト云フコトデアリマス、是ハ過日來折
ニ觸レテ申上ゲタ積リデアリマスガ、大體國道ノ中デ、國カ
ラ見レバ極メテ必要デアリマス、地方的交通ニ利用セラル、
コトガ比較的少ナイ、薄弱デアアルト云フモノハ、此一項ニ依
テ指定スル考デアリマス、例ヘバ「主トシテ軍事ノ目的ヲ有
スル路線」ト云フコトガ第十條ニ云ウデアリマスガ、サウ云フ
路線又ハ之ニ準ズベキ路線ヲ指定スル考デアリマス、今直チ
ニ具體的ニ是マデノ程度ニ國ガ利用シ、地方トシテハ是ダ
ケノ程度シカ利用シテ居ラヌト云フヤウナコトヲ、此處デ計
數ヲ舉ゲテ御示スルコトハ、出来ナイト思ヒマス、其次ハ三
十一條「道路ノ構造、維持、修繕及工事執行方法」ニ關
シテハ命令ヲ以テ之ヲ定ムト云フ此規定ニ基キマシテ、御
手許ニ命令草案ヲ差上ゲテ、斯ウ云フ風ナ標準ヲ定メテ
命令ヲ出スト云フコトヲ云ウデアリマスガ、是ハ固ヨリ標準
トシテ、國道トシテハ少クトモ是ダケノ程度ニヤリタイ、縣道
トシテハ、少クトモ斯ウ云フ風ナ程度ニヤリタイト云フ標準
ヲ示シマスルノデ、序ヲ遂ウテヤリ、此標準ニ一歩ナリトモ近
ヅクヤウニシタイト云フ考ヲ持テ居リマスノデ、今此道路法
ヲ實施スルト、直グ全國ニ亘テ斯ノ如キ標準ノ下ニ改築ス

ルカラ、斯ウシタト云フ位ノ事デアリマス

○高田転平君、他ノ事ハ大抵宜シイ、第四十七條ハ意見ハアリマスガ、今ハ申シマセヌ、第三十三條ノ指定ノ標準、是ハ詰マリ、郡道トカ或ハ郡道ニ準ズルモノト云フコトニナリマス、政府ガ直接ニ金ヲ出スト云フモノハ極ク僅カナモノニナリマスナ、之ヲ一寸承リタイ

○政府委員(堀田貢君) 是ハ御察シノ通り、餘リ多クハアルマイト思ヒマス

○委員長(廣岡宇一郎君) ソレデハ十二時デスカラ休憩致シマシテ、午後引續イテ開會致シマス

午後零時八分休憩

午後一時二十二分開議

○委員長(廣岡宇一郎君) ソレデハ午前ニ引續イテ開會致シマス

○金澤仁作君 私ハ極ク簡單デアリマカ、二十八條ノ第二項ノ「國ノ事業ニ付テハ當該官廳ハ主務大臣ト協議シテ前項道路ノ占用ヲ爲スコトヲ得」トアル、國ノ事業デ道路ヲ占用致シマスル場合ハ澤山アラウト思ヒマスガ、就中電話電信等ノ占用、又ハ電線ノ地下埋設等ニ付キマシテ、往々市ノ管理ニ屬シマスル道路ノ占用ヲ爲ス場合ガゴザイマス、此條文ニ依リマスルト、主務大臣ト當該官廳トガ協議シテヤルト云フコトデ、即チ例ヘバ市ガ管理者デゴザイマス、其管理者トハ全ク没交渉デアリヤウデゴザイマス、是マデ電話線ノ如キ國ノ事業デアリヤウデゴザイマス、即チ通信省ノ工事トシテヤリマス爲メニ、道路ヲ掘リマシテカラニ、或ハ工事ノ材料ガ手廻ラヌ爲メニ、六十日間モ掘テ儘デ道路ガ掘テアル、ソレガ爲メニ市ガ其處ニ又電車ヲ敷キマスル場合ナドニ、非常ニ困ッテ居タコト杯ヲ目撃致シテ居ルヤウナ次第デアリマス、唯、此當該官廳ト主務大臣ト協議シテカラニ、肝腎ノ管理者トノ間ニ没交渉ニナッテ居ルト云フコトハ、幾ラ國ノ事業ト致シテモ、管理者トシテハ甚ダ困ル次第デアルト思ヒマス、是等ノ點ニ就キマシテ政府委員ノ説明ヲ求メマス

○政府委員(堀田貢君) 此二十八條ニ於テ第二項ノ「國ノ事業ニ付テハ當該官廳ハ主務大臣ト協議シテ前項道路ノ占用ヲ爲スコトヲ得」ト斯ウ云フ規定ヲ設ケタ爲メニ、唯今ノヤウナ御質疑ガアツタモノト思ヒマスガ、現在ハ此規定ドコロカ、何方ラカト云ヘバ、道路ガ從タルモノ、如クニ考ヘテ居ル、サウ云フ規定ガ存在シテ居ラナデアリマス、最後ノ方ノ條文デスガ、電信線電話線建設條例ト云フモノガアリマス、是ハ二十三年ノ法律デアリマスガ、此法律ニ於キマシテハ、通信省ガ公衆通信ノ用ニ電信線電話線ヲ建設スル爲

メニ、今ノ道路其他ノ土地ヲ必要トスル場合ニハ、單ニ一片ノ通知ヲシテ使用スルコトガ出來ヌデアリマス、ソレガ民有ノ土地デアリマスレバモウダシ、使ッテ、サウシテ權利者ハ之ヲ拒ムコトヲ得ズト云フヤウナ風ニナッテ居ル、官廳ノ土地又ハ營造物デアツテモ、所管廳ニ通知スレバ宜シイト、サウ云フ規定ガアリマシタノデ、從來ハ此管理者ハ固ヨリノコト、其監督官廳ニモ謀ラズシテ、唯、此處ヘ電信ヲ建テルト云ッテ通知スレバ宜イ、其結果道路ノ効用ノ上ヨリ論ズレバ、最も必要ナル缺クベカラザルサウ云フ場所ニモドシ、電柱ヲ建テル、單ニ電柱バカリカ、ソレニ又大キイ支柱ヲ建テ、折角金ヲ掛ケテ造ッテ道路モ、電信線等ノ爲メニ占用サレテ、思ノ外効用ヲ爲サヌト斯ウ云フ場合ガ多ク、タノデアリマス、デドウカサウ云フ點ヲ出來ルダケ救済シタイ、固ヨリ電信電話線ノ如キ、是亦此通信機關トシテ非常ニ必要ナモノデアツテ、是等ノ爲メニハ出來ルダケノ便宜ハ圖ラナケレバナリマセヌケレドモ、道路ガ從タルガ如キ關係ニ立ッテ、道ト云フモノヲ電信線電話線ヲ建テル爲メニ存在シテ居ルヤウナ考ヲ持タセルノハ、甚ダ面白クナイト云フノデ、通信省ノ側ト交渉致シマシテ、マア漸ク此規定ニ落付イタノデアリマス、實ハ道路法案ガ、多年内輪ニ於テ生ルベクシテ生レ得ナカッタ一ツモ、矢張斯ウ云フ點ガ原因ヲ爲シテ居ルノデアリマシテ、此規程ニ於キマシテハ、此成程「當該官廳ハ主務大臣ト協議シテ前項道路ノ占用ヲ爲スコトヲ得」トアリマスカラ、管理者ニ没交渉ニ、一々内務大臣ト通信省ナラ通信省ガ協議シテドン、ヤッテ行クカト云フト、サウ云フ意味合デハナイイ、既ニ本省ノ間デ打合ッテ決メタ事項ニモ、唯斯ウ云フ場合ハ宜シイ、詰マリ主務大臣トシテ大局カラ見て、管理者トシテモ是位ノ程度ノ使用ノ仕方ナラバ、異議ヲ言フベキモノデモナシ、又言ハヌ方ガ宜イト云フヤウナモノハ、概括ノニ打合ッテ、サウシテ取極フスル考デアリマス、其取極フスルニ付キマシテハ、ソレ以外ノ場合ニナリマスレバ、矢張概括ノニ地方長官——其次ノ項ニ依リマシテ、地方長官ニ委任スルコトニナルダラウト思ヒマス、地方長官ガソレ——實地ニ當ッテ、時ニ或ハ管理者ト話合フスル場合モアリセウシ、若シ使方ガ普通ノ使方デナイト云フ場合トカ、其外一切ノ事情ヲ能ク取調ヘマシテ、許否ヲ決定スルコトニナルト思フノデアリマス、サウ云フ譯デアリマスカラ、此規定ガ出來タ爲メニ惡クナッタドコロデナク、寧ろ今マデノ一片ノ通知デ自由ニ建テタ、ソレニ對シテ此規定ニ依ッテ制限ヲ附シヤウニナッタノデアリマスカラシテ、左様御諒承ヲ願ヒマス

○森秀次君 過日來屢、御尋フスルノデスガ、頓ト徹底シナイノデアリマス、私ト同様ノ意味ニ於ケル質問ハ續々起テ居リマスガ、之ニ對スル御答辯ハ、ドウモ徹底シナイノデアリマス、茲ニ上級ノ線路中ニ下級ノ線路ヲ接續致シテ居ル場合ノ認定管理、サウシテ同級ト雖モ是ハ確カ石川君モ御質問ニナッタト思ヒマスガ、數部落數箇村ヲ貫通致シテ居ル一線路中ノ、一部落一村ガ維持修繕ヲ怠リタルトキ、サウ云フトキハドウスルカト云フ御質問デアッタノデス、ソレニ對シテ、二十四條ヲ適用スルト理事者ハ答ヘラレタド存ジマス此二十四條ヲ適用致シマスレバ、ソレハ譯ハアリマスマイガ、隨テ三十六條ガ關聯致シテ來テ、其費用ハ全部數部落、若クハ許可ヲ得タルモノ、負擔トナル、サウスレバ懶ケテ居ッテサウシテ其二十四條ヲ適用シテ貫ヘバ、其負擔ガ免レルト云フコトニナル、道路ハ申スデモナク數哩數十哩貫通致シテ居ル、其中間ノ橋梁ガ墜落致シマシテモ、全線路ノ交通ヲ妨ゲル、況ヤ其中間ノ道路ヲ不良ニシテ接續致シマスレバ、全線路ノ交通ヲ不良ナラシムル譯デアアル、此法案中ニサウ云フ場合ヲ矯正シ、若クハ制裁シ、若クハ其經費ノ負擔等ノ規定セラレタモノハ無イ、殆ド二十四條ヨリ無イヤウニ思ヒマスガ、若シ二十四條ダケトスレバ、今申上ゲタヤウニ、ソレヲ適用ニナレバ、其領地ノ者、其縣若クハ其村其郡ハ其負擔ヲ免レテシマシテ、許可ヲ求メタリ承認ヲ求メタル者ノ全部負擔ニナルト云フコトハ、甚ダ當ヲ得タルモノデアナイト思フノデアリマスガ、斯ウ云フ場合、過日實例ヲ舉ゲテ申上ゲタ大阪ノ線路ニ道ガ接續シテ居ル、郡道デアルカラ、縣道ノヤウニハ維持修繕ヲシナイ、ソレデ全線路ハ場合ニ依ッテハ交通ヲ杜絶シ、若クハ遮斷スルコトガアルト云フコトヲ申上ゲタノデアリマス、其時ニモ矢張二十四條ヲ適用スルト云フコトデアリマシタガ、ソレナラバソレデモ宜シイガ、サウスレバ即チ其許可ヲ受ケマスル者、若クハ承認ヲ受ケタル者ハ、全部經費ヲ負擔シナケレバナラヌト云フコトニナル、サウ云フ場合ハソレヨリ外ニ仕方ガナイノデアルカ、石川サンノ質問ニモ同一ノモノガアツタ、或村一個維持修繕シナイ爲メニ、全線路ノ交通ヲ不良ナラシメテ居ルト云フ質問ガアツタガ、ソレニ對シテモ理事者ハ二十四條云ミト云フコトノ御答デアツタ、是ハ私共甚ダ感服シナイ、ソレトモ外ニ斯ウ云フモノヲ制裁スル條例ガアルノデアアルカ、承ッテ置キタイ

○内務書記官佐上信一君 此問題ハ屢、森サント政府委員ノ間ニ質問應答ヲ繰返サレテ居ル問題デアリマスガ、唯今實例トシテ御舉ゲニナリマシタヤウナモノハ、縣道ト縣道ノ間ニ郡道ガ存在シテ居ル、其場合ニ其郡道ノ維持修繕ヲ怠ラタ場合ニ於テハ、維持修繕ノ方法トシテハ、三十一條デ斯ウ云フ風ニ維持修繕ヲシナケレバナラヌト云フコ

トニ大體決メテアリマス、其決メテアルコトヲヤリマセヌナラバ、五十三條ノ規定ニ依リテ、監督官廳ハ相當維持修繕ヲ命令スルコトガ出來マス、其維持ノ方法ニ違フヤウナ事ヲヤリマシタナラバ、五十三條ニ依リテ監督官廳ガ命令スルコトガ出來マス、監督上必要ナル命令トシテ、其維持修繕ヲ命ズルコトガ出來マス、併ナガラ其郡道ニシテ郡道ダケハ現在ノ維持修繕十分デアラケレドモ、縣道ト接續スル上カラ云ハバ、現在ノ維持修繕ダケハ足リナイト云フ場合ガアリマシタナラバ、郡道トシテハ是デ満足デアラ、併ナガラ縣道トシテハ足ラヌ、併ナカラ縣道トシテハ足リルダケノ維持修繕ヲスル義務ハアリマセヌカラ、ソレハ二十四條ニ依リテ監督官廳ノ許可承認ヲ得テ、サウシテ兩方デ始メテヤルト云フコトニナルト思ヒマス

○阪口仁一郎君 私ハ多クノ質問ハモウゴザイマセヌガ、唯一ツ了解シマセヌノハ、十九條「道路ノ區域ハ管理者之ヲ定ム」是ハ判テ居ルノデスガ、五十條「沿道ノ區域ハ管理者之ヲ定ム」此沿道ノ區域ト云フノハドウ云フコトデスカ

○政府委員(堀田貢君) 五十條「沿道ノ區域」ト申シマスノハ、道路ノ保護ニ必要ナル地帶ヲ云フノデアリマシテ、而已ナラズ此沿道ノモノハ、種々ノ義務ヲ課シマスル關係ガアリマスノデ、十分ノ調査ヲシテ認定ノ標準ヲ定メナケレバナラヌト思フノデアリマス、大凡ドレダケノ區域ヲ沿道ノ區域トスルカト云フコトニナリマスレバ、先ヅ大體道幅ノ二倍デ宜シカラウト云フ考ヲ持ッテ居リマスケレドモ、又必ズシモサウ云フヤウニ、一律ニ定メルコトガ出來ヌ場合モアラウト思ヒマス、サウシテ此沿道ノ區域ハ、認定致シマスレバ之ヲ告示スル考デアリマス「沿道」ト云フ言葉ノ適用ノアルノハ、四十五條トカ、四十八條トカ、四十九條トカ、斯ウ云フ場合ニシテ適用ヲ生ジテ來ルト考ヘマス

○坂口仁一郎君 サウシマスルト云フト、此沿道ト云フコトヲ、何カ地敷トカ其他營造物ノアル所ニ限ルノデアリマスカ、一般ノ總テノ沿道ト云フコトニ御認定ニナル御積リデアリマスカ、凡ソドウ云フモノヲ御認定ニナル譯デアリマスカ

○政府委員(堀田貢君) 一般ニ定メルト云フ考ヲ持ッテ居リマス

○坂口仁一郎君 ソレハ何カサウ云フ必要ナモノ、アル場合ニハ、ソレハサウデモアリマセウケレドモ——隨テアル譯デアリマスケレドモ、後トハドウモサウ云フ沿道ト云フモノヲ設ケテ置ク必要ハ認メラヌノデアリマスガ、其沿道ト云フモノハ、唯、單ニ沿道ダケノコトデ、土地ノ所有權ト云フモノニ及ボスモノハナカラウト思ヒマス、併ナガラ既ニ沿道ト云フモノガ定メタル以上ハ、幾ラカ其土地ノ所有者トノ

關係杯ハ、面倒ガ起デ來ル憂ハアリマセヌカ

○政府委員(堀田貢君) 矢張此沿道ノ區域ヲ大體定メテ、サウシテ道路ノ工事、道路ノ維持保全ニ關シテ、管理者ガ相當ノ行為ヲ爲シ得ルト云フ事ヲ定メナケレバ、往々差支ガ起ルト考ヘルノデアリマス、例ヘバ道路ノ工事ヲ爲スニシテモ、四十五條ニ規定シタルガ如キ場合ニ、一寸一步他人ノ土地ニ入ルコトモ出來ヌト云フヤウナコトデハ、困ルダラウト思ヒマスカラ、道路ノ工事ヲスル爲メニ沿道ノ土地ヲ使用シテ、一時材料ヲ貯ヘルト云フヤウナ必要モ起ラウト思ヒマス、其他先刻申上ゲマシタ四十八條ノ如キ、沿道ノ土地ニ竹木等ガアツテ、サウシテ道路ノ妨ヲスルト云フトキニ、又時ニ依レバ妨ヲセヌヤウニ、沿道ノ土地ノ所有者ニソレヲ命ズルトカ、或ハ時ニ依ッテハ伐採サセルト云フヤウナ事ガ、道路全體ニ通ジテ起ルベキ問題ト考ヘルノデアリマス、ソレデ此所ニ規定シタルデアリマス

○平島松尾君 此三十二條ノ道路ノ管理ノ爲メ必要ナル吏員ノ設置ハ、道路法ガ無クテモ、道路ノ事ハ、是マデモ其事務ガアツタ譯デアリマスガ、此必要ナル吏員ヲ今度勅令ニ依ッテ定メルト云フコトニナリマスレバ、是マデ府縣廳デ、技師ナリ屬官ナリヲ置イテ仕事ヲシテ居ッタノデスガ、之ヲ置ケバ自然府縣廳ノ技師若クハ屬官ト云フモノハ、不用ニ屬スルモノトナルノデアリマスガ、或ハ是マデハ是マデノ通り、定數ノ技師モ要レバ屬官モ要ル、サシテ此三十二條ノ規定ニ依ッテ新タニ之ヲ置ク、即チ人數ガ殖エルト云フコトニ解シテ宜シイノデアリマスガ

○政府委員(堀田貢君) 此三十二條ノ規定ハ、實ハ當然ノ事ノヤウニモ考ラレルノデアリマスガ、併シ此規定ガ無イト云フト、此法ノ立前ハ道路ノ管理ハ國ノ事務デアアル國政事務ト云フコトニナツテ居リマスルカラ、此規定ガ無イト費用ノ負擔ニ關シテ、矢張國ガ出サナケレバナラヌト云フコトニナル虞ガアルノデ、此規定ヲ置イテ、矢張道路ノ管理ノ費用ヲ公共團體ニ負擔セシメヤウ、斯ウ云フ趣意デ此規定ガ出來テ居ルノデアリマス、サウシテ現在各府縣毎ニソレソレ土木吏員ガアツテ、道路專門ニヤツテ居ル人ニアリ、專門ニヤラズシテ、色々ノ仕事ト兼テ此仕事ヲヤツテ居ル人間モ澤山アルノデアリマス、其等ノ者ハ此勅令ガ出マシレバ、矢張道路ノ方ノ役人ト云フコトニナツテ來ルノデアリマシテ、別ニ新タニ此道路ノ人間ヲ施行ノ際ニ特ニ入レルト云フ、サウ云フ考ヲ持チマセヌ

○平島松尾君 ソレカラ第三十九條第四十條ニ、工事ノ費用ノ一部ヲ負擔サセルト云フコトニナツテ居リマスガ、是ハ一部ト云フ意味——此程度ハドウ云フコトニナルノデアリマスカ、唯、一部ト云フコトデアレバ、百圓モ一部、千圓モ一

部、一万圓モ一部ニナルノデアリマスガ、其道路ノ附近ニ鑛山トカ何カ事業ガアレバ、一面ニハ損害モ與ヘルノデアリマスケレドモ、矢張一面ニハ其町村ニ利益モ與ヘテ居ル、ソコデ此法令ニ依ッテ自由ニ課スルト云フコトガ出來ル爲メニ、管理者ガ勝手ニ多額ノ費用ヲ其事業者ニ課スルト云フガ如キ事ハ、其事業者ニ取ッテハ、甚ダ迷惑ヲ感ズルコトニナルデアラウト思ヒマスガ、何等カ此救済ノ方法ガアルノデアリマセウカ

○政府委員(堀田貢君) 先ヅ最初ニ費用ノ一部ト云フ意味ヲ説明シテ見タイト思ヒマス、既ニ此條文ニ於テモ「利益ヲ受クル限度ニ於テ」ト云フ言葉ガアリマシテ、利益ヲ受クル程度ニ應ジテ、此一部ト云フモノ、大凡ノ範圍ヲ定メルコトハ、是ハ當然デアリマスガ、此一部ト云フ範圍ニ就テ、無暗ニ費用ノ負擔ヲサセラルヤウナ場合ガアツテハ困ルト云フ、其懸念ニ就テハ、是ハ管理者ガ此額ヲ定メル際ニ當リマシテハ、監督官廳ノ認可ヲ受クルコトニシテアリマス、而已ナラズソレニ對シテ異議ガアレバ、負擔ヲサセラル者ノ方カラ訴願ヲ起スコトガ出來ルコトニシテアリマスカラ、其邊デ救済ガ付イテ行クト考ヘテ居リマス

○平島松尾君 第四十六條ニ「道路附近ニ居住スル者ヲ使役シ」云々ト云フコトガアリマスガ、是モ土地ノ使用ヤ竹木其他ノ使用ト同ジク、人間ガ使用サレルト云フコトニナルノデスガ、是モ程度ナシニ使ハレルト云フコトニナリマスレバ、隨分其附近ノ者ハ迷惑スルヤウニ思フノデスガ、全體之ヲ使ヘバ、相當ナ備貨モ出スト云フコトニナルノデアリマセウカ、唯附近ニ住ムト云フ義務トシテ、何十日ノ間デモ、何日ノ間デモ、勝手ニ使フコトガ出來ルト云フコトニナリマセウカ、次ノ條文ニ至ッテ、損害ヲ受ケル云々ト云フコトガアリマスガ、使ハレテ損害云々ト云フコトハ意味ガ無イヤウデアリマス、使ハレテ其勞役カラ何等カノ負傷ヲシタト云フ如キ、不時ノ事ガ出來タ場合ヲ損害云々ト云フノデ、使ウタ場合ニハ其使用料ト云フモノハ、當然出スト云フ意味ニ解釋シ得ルノデアリマセウカ

○政府委員(堀田貢君) 是ハ非常緊急ナル場合ヲ豫想シテ、其場合ニ處スルノ途ヲ茲ニ規定シタルノデアリマシテ、斯ノ如キ規定ハ、獨リ本案ノミナラズ町村制等ニモアリマス、其趣意ハ斯ウ云フ緊急ノ場合ニハ、何デモ其場所ニ居ル人間、詰マリ其場所ニ居住シテ居ル人間ヲ使ヒ、若クハ其場所ニアル土石トカ、竹木、其他ノ物品ヲ使用モシ、收用モ出來ルト云フコトニシナケレバ、到底緊急ニ應ズルコトガ出來マセヌノデ、斯ノ如キ規定ヲ置イタルノデアリマス、規定ヲ置キマシケレドモ、本人ガ病氣デアルトカ其他ノ理由ガアレバ、無論拒ミ得ル譯デアリマスノミナラズ、此四十七條ノ規

定ニ依テ使ハレタ爲メニ損害ヲ受ケタト云ヘバ、是ハ必ズシモ怪我ヲシタト云フ場合デナクシテ、其人ガサウ云フ風ニ使ハレナケレバ、他ノ仕事ヲシテ相當ノ利益ヲ得ベカリシ筈デアルニモ拘ラズ、得ラレナカッタト云フヤウナ譯デ、損害ノ補償ヲ請求スルコトガ出來ルト思フデアリマス、サウシテハ非常緊急ナ場合デアリマスカラ、斯ノ如キコトガ十日モ二十日モ一箇月モ續クヤウナコトハ、決シテ無カラウト思ヒマス單ニ極ク一時ノ事デアラウト想像シテ宜シイト思ヒマス

○坂口仁一郎君 私ハ三十五條ニ就テ伺フテ見タイノデアリマス、補助ノコトデアリマス、國道ノ事ハ——國庫ヨリ補助ノコトハ別物デアリマスガ、府縣道以下ノ事モ、從來内務省ノ御内規デスカ何デスカ、半額以上ハ補助スルコトヲ許サヌカ、何ト云フヤウナコトガアルウニ聞イテ居リマスカ、此歩合ノ事ハ矢張從前ト同ジ御考デアリマスカ、或ハ特別ノ事情アルモノハ、必ズシモサウ云フコトニ依ラズトモ、ヤルト云フ御意見デアリマスカ

○政府委員(堀田貢君) 三十五條ノ規定ハ國費ニ關スル規定デアリマス、詰マリ「第三十三條第二項」規定スル費用ニシテ國道ノ新設又ハ改築ニ要スルモノハ其ノ一部ヲ國庫ヨリ補助スルコトヲ得特別ノ事由アル場合ニ於テ府縣道以下ノ道路ノ新設又ハ改築ニ要スル必要ニ付亦同シト云ツテ、矢張國費ヨリ補助スルコトガ、出來ル、斯ウ云フコトヲ規定シテ居ルノデアリマス、併シ唯今御尋ノ、今日ノ實際ニ於テハ各地方ニ於テ行ハレテ居ル此府縣費ノ補助、是ハ地方制度ニ依ルベキ問題デアリマシテ、公益上必要ト認メレバ、是ハ府縣費カラ無論補助シテ宜シイト考ヘテ居リマス、其補助ノ額、率ニ付テハ、從來内務省ニ於テ舊イ訓令デアリマスカ、三大臣ノ訓令トシテ、各地方ニ訓令致シマシテ、新設改築ノ如キハ凡ソ半額、維持修繕ニ對シテハ補助ハ宜シクナイ、斯ウ云フコトヲ訓令シテアリマス、大體其精神ニ依テ將來モヤッテ行カウトハ考ヘテ居リマスケレドモ、既ニ既往ニ於テモ或ル特別ノ事由アル場合ニハ、其等ノ制限ヲ越エテ認メテ居ル實例モアリマス、今後ト雖モ其邊ハ多少斟酌シテ、仕事ヲヤッテ行カネバナラスト考ヘテ居リマス

○坂口仁一郎君 了解致シマシタ

○委員長(廣岡宇一郎君) モウ宜シウゴザイマスカ——是デ本案ニ對スル質問全部ハ終了シタコト、認メマス、何カ御意見ガアリマスレバ伺ヒマセウ

○阿部武智雄君 大分各諸君ノ御意見モアルヤウデアリマスシ、委員ノ定メテハ協議シテ見タイト思ヒマス、委員ノ數、ソレカラ選定ハ委員長ニ御任せ申シタイト思ヒマス

〔賛成「ト呼フ者アリ」〕

○委員長(廣岡宇一郎君) 阿部君ノ御發議ニ御異議ハアリマセヌカ

〔異議ナシ「賛成」ト呼フ者アリ〕

○委員長(廣岡宇一郎君) ソレデハ先刻申上ゲマシタ通り、是ハ何モ政黨ニ深イ關係ノアル問題デモアリマセヌカラ、人數ノ多少ニ拘ラズ、各派ヨリ一名宛テ、云フコトニシクラドウデセウ

〔異議ナシ「委員長ヲソレニ加ヘルヤウニ願ヒマス」ト呼フ者アリ〕

○委員長(廣岡宇一郎君) ソレデハ各派ヨリ一名宛テノ代表者ヲ御出シテ願ヒ、ソレニ委員長ヲ加ヘテ御協議ヲ願フコトニ致シマシテ、然ルベク代表者ヲ御選定ノ上、御届出下サランコトヲ望ミマス、ドウデセウナ、直グニヤリマスカ

〔今日ハ是デ散會ヲ願ヒマス「ト呼フ者アリ」〕

○委員長(廣岡宇一郎君) ソレデハ追テ期日ハ公報デ御通知スルコトニ致シマス、本日ハ是デ散會致シマス

午後二時一分散會